

改 正	現 行	備 考																																																																																																																		
<p>③コンクリート柵類設置</p> <p>1. 適用範囲 本歩掛は、コンクリート二次製品の柵類を人力又は、機械で据付ける場合に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、次図を標準とする。</p> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 基礎砕石は、必要に応じて計上する。</p> <p>3. 機種を選定 使用する機械の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 3. 1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>規格区分</th> <th>機 種</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>質量 80kg/基以下</td> <td>(人 力)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>質量 80kg/基を越え 2,200kg/基以下</td> <td>バックホウ (クレーン機能付)</td> <td>クローラ型 山積 0.45m³ (平積 0.35m³) 2.9t 吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 人力による場合で持上げ高さが2m以上の時は別途考慮する。 2. バックホウ(クレーン機能付)は「クレーン等安全規則」、「移動式クレーン構造規格」に準拠した機械である。</p> <p>4. 施工歩掛 コンクリート二次製品の柵の据付歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 4. 1 コンクリート二次製品の柵据付歩掛 (100基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">製品名称</th> <th colspan="3">労務配置 (人)</th> <th rowspan="2">バックホウ (クレーン機能付) 運転 (h)</th> <th rowspan="2">基礎砕石費 率 (%)</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート取水槽</td> <td>0.8</td> <td>0.8</td> <td>1.6</td> <td>—</td> <td>73</td> <td rowspan="4">2</td> </tr> <tr> <td>コンクリート排水槽 A</td> <td>0.5</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>6.6</td> <td rowspan="3">18</td> </tr> <tr> <td>コンクリート排水槽 B</td> <td>0.8</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>10.9</td> </tr> <tr> <td>コンクリート排水槽 C</td> <td>0.6</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>8.1</td> </tr> <tr> <td>吐口ブロック 1:1</td> <td>0.7</td> <td>0.7</td> <td>1.4</td> <td rowspan="3">—</td> <td rowspan="3">73</td> <td rowspan="4">2</td> </tr> <tr> <td>吐口ブロック 1:1.2</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>吐口プレート</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> <td>1.1</td> </tr> </tbody> </table>	規格区分	機 種	規 格	質量 80kg/基以下	(人 力)	—	質量 80kg/基を越え 2,200kg/基以下	バックホウ (クレーン機能付)	クローラ型 山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³) 2.9t 吊	製品名称	労務配置 (人)			バックホウ (クレーン機能付) 運転 (h)	基礎砕石費 率 (%)	諸雑費率 (%)	世話役	特殊作業員	普通作業員	コンクリート取水槽	0.8	0.8	1.6	—	73	2	コンクリート排水槽 A	0.5	0.3	0.3	6.6	18	コンクリート排水槽 B	0.8	0.4	0.4	10.9	コンクリート排水槽 C	0.6	0.3	0.3	8.1	吐口ブロック 1:1	0.7	0.7	1.4	—	73	2	吐口ブロック 1:1.2	0.6	0.6	1.2	吐口プレート	0.6	0.6	1.1	<p>③コンクリート柵類設置</p> <p>1. 適用範囲 本歩掛は、コンクリート二次製品の柵類を人力又は、機械で据付ける場合に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、次図を標準とする。</p> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 基礎砕石は、必要に応じて計上する。</p> <p>3. 機種を選定 使用する機械の機種・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 3. 1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>規格区分</th> <th>機 種</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>質量 80kg/基以下</td> <td>(人 力)</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>質量 80kg/基を越え 2,200kg/基以下</td> <td>バックホウ (クレーン機能付)</td> <td>クローラ型 山積 0.45m³ (平積 0.35m³) 2.9t 吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 人力による場合で持上げ高さが2m以上の時は別途考慮する。 2. バックホウ(クレーン機能付)は「クレーン等安全規則」、「移動式クレーン構造規格」に準拠した機械である。</p> <p>4. 施工歩掛 コンクリート二次製品の柵の据付歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表 4. 1 コンクリート二次製品の柵据付歩掛 (100基当り)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">材 料 1個当り質量 (kg)</th> <th colspan="3">労務配置 (人)</th> <th rowspan="2">バックホウ (クレーン機能付) 運転 (h)</th> <th rowspan="2">基礎砕石費 率 (%)</th> <th rowspan="2">諸雑費率 (%)</th> </tr> <tr> <th>世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート取水槽</td> <td>0.8</td> <td>0.8</td> <td>1.6</td> <td>—</td> <td>73</td> <td rowspan="4">2</td> </tr> <tr> <td>コンクリート排水槽 A</td> <td>0.5</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>6.6</td> <td rowspan="3">18</td> </tr> <tr> <td>コンクリート排水槽 B</td> <td>0.8</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>10.9</td> </tr> <tr> <td>コンクリート排水槽 C</td> <td>0.6</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>8.1</td> </tr> <tr> <td>吐口ブロック 1:1</td> <td>0.7</td> <td>0.7</td> <td>1.4</td> <td rowspan="3">—</td> <td rowspan="3">73</td> <td rowspan="4">2</td> </tr> <tr> <td>吐口ブロック 1:1.2</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>吐口プレート</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> <td>1.1</td> </tr> </tbody> </table>	規格区分	機 種	規 格	質量 80kg/基以下	(人 力)	—	質量 80kg/基を越え 2,200kg/基以下	バックホウ (クレーン機能付)	クローラ型 山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³) 2.9t 吊	材 料 1個当り質量 (kg)	労務配置 (人)			バックホウ (クレーン機能付) 運転 (h)	基礎砕石費 率 (%)	諸雑費率 (%)	世話役	特殊作業員	普通作業員	コンクリート取水槽	0.8	0.8	1.6	—	73	2	コンクリート排水槽 A	0.5	0.3	0.3	6.6	18	コンクリート排水槽 B	0.8	0.4	0.4	10.9	コンクリート排水槽 C	0.6	0.3	0.3	8.1	吐口ブロック 1:1	0.7	0.7	1.4	—	73	2	吐口ブロック 1:1.2	0.6	0.6	1.2	吐口プレート	0.6	0.6	1.1	<p>字句修正</p>
規格区分	機 種	規 格																																																																																																																		
質量 80kg/基以下	(人 力)	—																																																																																																																		
質量 80kg/基を越え 2,200kg/基以下	バックホウ (クレーン機能付)	クローラ型 山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³) 2.9t 吊																																																																																																																		
製品名称	労務配置 (人)			バックホウ (クレーン機能付) 運転 (h)	基礎砕石費 率 (%)	諸雑費率 (%)																																																																																																														
	世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																																																	
コンクリート取水槽	0.8	0.8	1.6	—	73	2																																																																																																														
コンクリート排水槽 A	0.5	0.3	0.3	6.6	18																																																																																																															
コンクリート排水槽 B	0.8	0.4	0.4	10.9																																																																																																																
コンクリート排水槽 C	0.6	0.3	0.3	8.1																																																																																																																
吐口ブロック 1:1	0.7	0.7	1.4	—	73	2																																																																																																														
吐口ブロック 1:1.2	0.6	0.6	1.2																																																																																																																	
吐口プレート	0.6	0.6	1.1																																																																																																																	
規格区分	機 種	規 格																																																																																																																		
質量 80kg/基以下	(人 力)	—																																																																																																																		
質量 80kg/基を越え 2,200kg/基以下	バックホウ (クレーン機能付)	クローラ型 山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³) 2.9t 吊																																																																																																																		
材 料 1個当り質量 (kg)	労務配置 (人)			バックホウ (クレーン機能付) 運転 (h)	基礎砕石費 率 (%)	諸雑費率 (%)																																																																																																														
	世話役	特殊作業員	普通作業員																																																																																																																	
コンクリート取水槽	0.8	0.8	1.6	—	73	2																																																																																																														
コンクリート排水槽 A	0.5	0.3	0.3	6.6	18																																																																																																															
コンクリート排水槽 B	0.8	0.4	0.4	10.9																																																																																																																
コンクリート排水槽 C	0.6	0.3	0.3	8.1																																																																																																																
吐口ブロック 1:1	0.7	0.7	1.4	—	73	2																																																																																																														
吐口ブロック 1:1.2	0.6	0.6	1.2																																																																																																																	
吐口プレート	0.6	0.6	1.1																																																																																																																	

コンクリート排水槽 AD	0.5	0.3	0.3	7.0	18	2
コンクリート排水槽 BD	0.8	0.4	0.4	10.4		
コンクリート排水槽 CD	0.6	0.3	0.3	8.3		
コンクリート排水槽 TD	0.7	0.4	0.4	9.4		

- (注) 1. 歩掛は、据付に伴う材料の小運搬を含むものであり、床堀、埋戻、残土処理は含まない。
2. バックホウ（クレーン機能付）の規格は、表 3. 1 による。
3. 上表歩掛は、蓋板の有無に関わらず適用できる。
4. 基礎砕石費、諸雑費は、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を計上する。なお、基礎砕石費及び諸雑費に含まれる内容は次のとおりである。
[基礎砕石費]
敷設・転圧労務、材料投入・敷固め機械運転経費、砕石等材料費
[諸雑費]
敷砂または敷モルタル材料費
5. 基礎砕石の敷均し厚は 20cm 以下を標準としており、これにより難しい場合は別途計上する。
6. 基礎砕石費は、材料の種別・規格に関わらず適用できる。

5. 単価表

(1) コンクリート二次製品の柵据付 100 基当り単価表

名称	規格	単位	数量	摘要
世話役		人		表 4. 1
特殊作業員		〃		〃
普通作業員		〃		〃
柵	材料呼称	基	100	
バックホウ運転 (クレーン機能付)	クローラ型 山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³) 2.9t 吊	h		表 3. 1、表 4. 1 80kg~2200kg/基の場合に計上
基礎砕石費		式		表 4. 1 必要に応じて計上
諸雑費		〃	1	表 4. 1
計				

(2) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
バックホウ (クレーン機能付)	クローラ型 山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³) 2.9t 吊	機-1	

(注) 適用単価表については、「農林水産省土地改良工事積算基準（土木工事）」から使用する事。

コンクリート排水槽 AD、BD、CD、TD の追加

- (注) 1. 歩掛は、据付に伴う材料の小運搬を含むものであり、床堀、埋戻、残土処理は含まない。
2. バックホウ（クレーン機能付）の規格は、表 3. 1 による。
3. 上表歩掛は、蓋板の有無に関わらず適用できる。
4. 基礎砕石費、諸雑費は、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を計上する。なお、基礎砕石費及び諸雑費に含まれる内容は次のとおりである。
[基礎砕石費]
敷設・転圧労務、材料投入・敷固め機械運転経費、砕石等材料費
[諸雑費]
敷砂または敷モルタル材料費
5. 基礎砕石の敷均し厚は 20cm 以下を標準としており、これにより難しい場合は別途計上する。
6. 基礎砕石費は、材料の種別・規格に関わらず適用できる。

5. 単価表

(1) コンクリート二次製品の柵据付 100 基当り単価表

名称	規格	単位	数量	摘要
世話役		人		表 4. 1
特殊作業員		〃		〃
普通作業員		〃		〃
柵	材料呼称	基	100	
バックホウ運転 (クレーン機能付)	クローラ型 山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³) 2.9t 吊	h		表 3. 1、表 4. 1 80kg~2200kg/基の場合に計上
基礎砕石費		式		表 4. 1 必要に応じて計上
諸雑費		〃	1	表 4. 1
計				

(2) 機械運転単価表

機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項
バックホウ (クレーン機能付)	クローラ型 山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³) 2.9t 吊	機-1	

(注) 適用単価表については、「農林水産省土地改良工事積算基準（土木工事）」から使用する事。